

NIIGATA DREAM CB750Four CLUB

かわらばん VOL, 31

寒くなってきましたが、まだ雪は降っていませんよ。

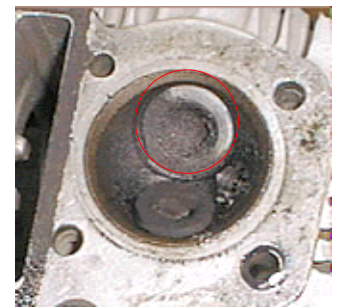
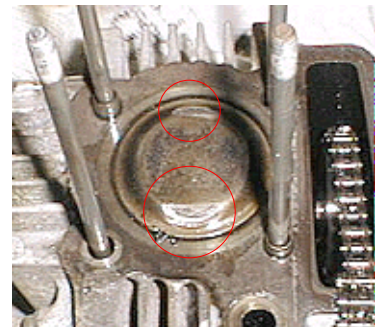
いよいよ12月です。ミレニアムと騒がれた年が終わり、我々のCBは、21世紀へと向かっています。20世紀の良き産物として次の世紀へ我々が持ち込めるのです。ここまで言えば、本田宗一郎さんも喜んでくれるかな～？ 雪が降るまでCBを乗り続けましょう。まだまだ走れますよ。

冬の初めの愛車の整備

毎週乗ってやれば問題はないのですが、この時期は、体も固くなりがちですね。しかし、時折エンジンを暖めてあげましょう。でも、どうしても出来ない人は、ガソリンコックを閉じ、フロートのドレンスクリューを緩め、フロート室のガソリンを抜いておきましょう。こうすればジェット類が詰まることもなく、春に気持ちよく愛車に乗れるでしょう。シリンダー内が錆びることはまずありません。室外保管やシートを被せただけとか、床が土だった場合は、錆びる危険がありますが、一般のコンクリート床の車庫であれば、大丈夫でしょう。シリンダーが錆びる原因の一つに、ちょっとだけエンジンをかけた、と言うのがあります。マフラー内で冷えた燃焼ガスに含まれる水蒸気が結露し、シリンダー内に入り込むことにより錆が発生します。

大久保さんのモンキー大改造!

遊び好きの大久保さんが、次はモンキーの改造に手を染めています。CD90のエンジンを積み込んで・・・と張り切っていたのですが、このエンジンがくせ者でした。前のオーナーだと思いますが、オーバーレブさせたため、ピストンにバルブの打痕が・・・。バルブガイドが・・・。バルブが・・・。おまけに、錆びていたシリンダーに火を入れたため、ボロボロ。しかし、これらの部品をリビルドするより、新品を買った方が安いと言う事が判明!! カブ系のエンジンなら、新品部品でも安いんですね。



事務局通信

先月号にフィリピンのCBを掲載しましたが、部品を集めて持ってきて!と言う会員がいました。実は、私もホントに思っています。機会があれば、部品屋さんまで行ってこようかな?と思います。K0のデッドパーツがいっぱいあったりしてね!

12月になり、20世紀最後の月となりました。20世紀が終わる前に、一度CBを動かしてみませんか? しまい込むには早すぎますよ。来月号から、メンテナンスについて触れてみようと思います。同時に、「ネタ」を募集しています。大久保さんのモンキーは、再び走るのかな?

今回はネタが少なくてごめんなさいm(-_-)m の事務局 片桐・沼田